

協会けんぽ栃木支部 第2期データヘルス計画(概要) (平成30年度～35年度)

栃木県民、栃木支部加入者の皆さまの健康課題

メタボリスク

男女ワースト **9** 位

栃木支部健診結果から、男女メタボリックシンドローム該当者・予備群、血圧、女性の中性脂肪の項目で悪い傾向にある。

出展 ※ 協会けんぽ 健診(質問票含む)データ

心疾患死亡率

男女ワースト **5** 位

栃木県の都道府県別年齢調整死亡率(人口10万人対)では、心疾患では男女ともに全国ワースト5位、脳血管疾患は男性ワースト4位・女性ワースト2位、脳梗塞、腎不全、大動脈瘤及び解離についても、男女ともにワースト上位となっている。

脳血管疾患死亡率

男性ワースト **4** 位 女性 **2** 位

出展 ※ 厚生労働省 人口動態統計特殊報告「都道府県別年齢調整死亡率(27年度)」

栃木支部の目標 (平成35年度までの目標)

生活習慣改善に取り組む人が増え、メタボ関連リスク(腹囲BMI、血圧、血糖、脂質、喫煙)の割合が改善する。

～メタボリックシンドローム起因の疾病を予防します！～

栃木支部が実施すること

事業	主な取り組み(具体策)	(35年度) 主な評価指標
健診の受診率を向上します!	①生活習慣病予防健診の実施機関に受診目標を設定し受診者数を増やす。 ②健診データを活用し、未受診事業所への受診勧奨を実施する。 ③被扶養者(ご家族)が特定健診を受診しない理由を把握し、理由に合わせた受診勧奨を行う。	生活習慣病予防健診受診率 67.1%以上
特定保健指導の実施率を向上します!	①保健指導実施データを活用し、保健指導の効果、有用性を事業主や加入者に周知する。 ②健診の当日に特定保健指導の初回面談が実施できる健診機関を増やす。 ③市町の保健指導実施日程を把握して、共同での保健指導を実施する。	被保険者の特定保健指導の実施率 30.9%以上
健診結果から重症化を予防します!	①健康経営の一環として健診結果から治療や精密検査が必要な従業員に対し、医療機関への受診勧奨について取り組む事業所を増やす。 ②栃木県医師会や他保険者と連携し、栃木県糖尿病重症化予防プログラムに則った情報提供、受診勧奨、腎症重症化予防保健指導を実施する。	受診勧奨後3か月以内に医療機関を受診した者の割合 15.6%以上
健康経営の考え方を普及促進します!	①「健康諸表」健康格付型バランスシートHCSヘルシーズ、PL型健康度判定表を事業主へ提供し、とちぎ健康経営宣言の拡大、また、健康経営の取組みのPDCAを回すことができるようサポートを行う。 ②マスコミへの情報提供により、各種メディアを通じて健康経営を普及する。 ③「健康格付型バランスシート」を提供した事業所の健康度等を経年的に比較し、その効果を検証する。	とちぎ健康経営宣言を 実践する事業所 1,400事業所

